

2011年(平成23年)
11月23日
水曜日
勤労感謝の日、小雪しゅうせつ

経済9.11面
国際13面
金融情報16.17面
スポーツ19.20.21面
文化23面/小説24面
囲碁・将棋24面
地域28.29面
生活31面/教育33面
TV・ラジオ24.25.38面

朝日新聞大阪本社
発行所:〒530-8211大阪市北区中之島3-2-4
電話:06-6231-0131 www.asahi.com

原発コスト「4割高」

専門家試算 事故リスク加味

政府の「エネルギー・環境会議」のコスト等検証委員会の公開データで原発の発電コストを試算したところ、発電量1キロワット時あたり約7・7円となり、2004年の政府試算より約4割高となった。検証委員は12月中旬に火力など他の発電コストの試算も終え、来年夏をめどに政府のエネルギー基本方針を見直す。

朝日新聞は検証委員の委員を含む複数の専門家に試算を依頼した。試算に使ったデータは検証委が公開した原発の建設費や人件費、燃

原発のコスト

燃料費は使用済み燃料を中間貯蔵後に再処理する「現状モデル」で試算。数字は円/kWh時

項目	04年	今回
運転費用など	3.8円	5.1円
燃料費	1.5	1.4
事故費用		1.2
計	5.3円	7.7円

際エネルギー機関(IEE)とした。計算方法は国

でも一般的に採用されている計算方法を使い、資本費と運転維持費、燃料費の合計を発電電力量で割って1キロワット時あたりのコストをばじいた。経済産業省資源エネルギー庁が04年にほぼ同じ条件で試算した原発コストは約5・3円。今回の試算では約6・5円で、放射能が漏れ出す過酷事故が起きた場合の費用を算出した「事故

リスクコスト」として、約1・2円を足すと計約7・7円だった。事故リスクコストには廃炉費用も含まれる。

事故リスクコストは、内閣府原子力委員会が10月下旬に公表した試算結果を援用。東京電力福島第一原発の1号機3基の事故を「3回」と数え、事故の発生確率を「500年に1回」、除染などにかかる損害費用を約5兆円とした。

04年当時の原発コストは他の電源に比べて最も安かった。ただ、原発稼働率の想定を80%よりも落とせば発電コストは高まり、事故の追加費用が発生する可能性もある。条件によっては今回の試算よりもさらにコストが上がりかねない。

(関根慎一、小堀龍之)